

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2011年10月6日(06.10.2011)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2011/122609 A1

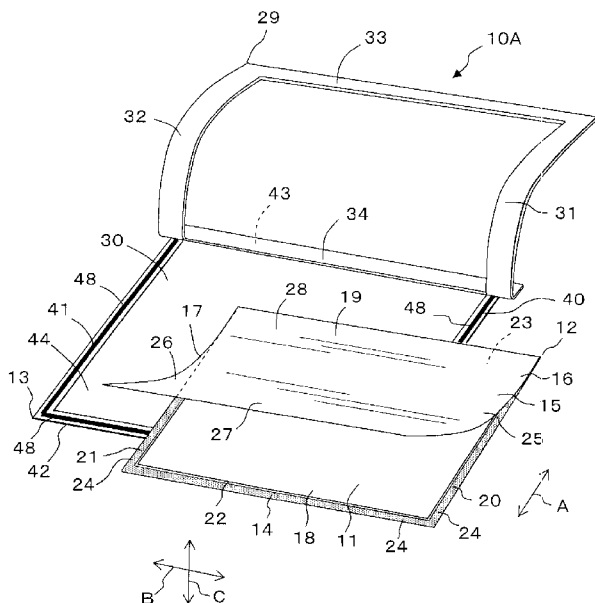
- (51) 国際特許分類:
G09F 19/22 (2006.01) G09F 7/00 (2006.01)
A47G 27/02 (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2011/057768
- (22) 国際出願日: 2011年3月29日(29.03.2011)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2010-078805 2010年3月30日(30.03.2010) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): エ
ステージ株式会社 (Estage Co., Ltd.) [JP/JP]; 〒
1010063 東京都千代田区神田淡路町2-3-2
第2亀田ビル Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 下里 均
(SHIMOSATO Hitoshi) [JP/JP]; 〒1300005 東京都墨
田区東駒形4-24-8-401 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 小林 義孝 (KOBAYASHI Yoshitaka); 〒
1050003 東京都港区西新橋1丁目14番9号
西新橋ビル Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保
護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA,
BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO,
CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI,
GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS,
KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS,
LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX,
MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PE, PG, PH, PL,
PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV,
SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC,
VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保
護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW,
MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア
(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ
(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR,
GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT,
NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI
(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR,
NE, SN, TD, TG).

[続葉有]

(54) Title: FLOOR MAT HAVING ADVERTISEMENT FUNCTION

(54) 発明の名称: 広告機能付きフロアマット

[図2]



(57) Abstract: Provided is a floor mat having an advertisement function, which can change advertisements without the actual mat being replaced, and which can keep pace with the demand for changing advertisement content in a timely manner. A floor mat (10A) having an advertisement function comprises: a support plate (12) for detachably attaching an advertise sheet (11); and an installation mat (13) for detachably installing the plate (12). The plate (12) is formed from a lower sheet (14) that is placed under the sheet (11), and a transparent upper sheet (15) that is laid over the sheet (14). The installation mat (13) is formed from a base (30) that is placed under the plate (12), and a fixing frame (29) that is laid over the base (30) to detachably fix the plate (12) to the base (30). The advertisement sheet (11) is supported by being inserted between the lower and upper sheets (14, 15), and the plate (12) is fixed by being inserted between the frame (29) and the base (30).

(57) 要約: 【課題】 マット自体を替えることなく、広告を差し替えることができ、広告内容の変更要求に適時に対応することができる広告機能付きフロア

アーマットを提供する。【解決手段】 広告機能付きフロアマット10Aは、広告シート11を着脱可能に取り付ける支持プレート12と、プレート12を着脱可能に設置する設置マット13とから構成され、プレート12が、シート11を乗せる下部シート14と、シート14の上に重なる透明な上部シート15とから形成され、設置マット13が、プレート12を乗せるベース30と、ベース30に重なってプレート12をベース30に着脱可能に固定する固定フレーム29とから形成され、広告シート11が上下部シート14、15の間に挟み込まれた状態で支持され、プレート12がフレーム29とベース30との間に挟み込まれた状態で固定される。

WO 2011/122609 A1

添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第 21 条(3))

明 細 書

発明の名称： 広告機能付きフロアーマット

技術分野

[0001] 本発明は、広告機能を備えた広告機能付きフロアーマットに関する。

背景技術

[0002] 足拭きマットの製造およびレンタルを行う足拭きマット事業者と、足拭きマット事業者との契約によって足拭きマットに広告を掲載する広告主と、足拭きマット事業者との契約によって広告が掲載された各種広告付き足拭きマットの設置場所を提供する場所提供者との関係から構築された広告方法がある（特許文献1参照）。この広告方法は、足拭きマット事業者が広告主からの依頼により、製造およびレンタル契約した足拭きマットに広告を掲載し、その広告付き足拭きマットを場所提供者の提供する設置場所において利用者の多くなる時期に応じて選択的に移動設置し、広告付き足拭きマットの設置期間に応じた対価を足拭きマット事業者が場所提供者に支払う。この広告方法は、広告付き足拭きマットを利用者の多くなる時期に応じて選択的に移動設置するから、広告付き足拭きマットの宣伝効果を向上させることができる。

先行技術文献

特許文献

[0003] 特許文献1：特開2004-170846号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0004] 前記特許文献1に開示の広告方法に使用するマットは、その足拭き部分の表面に所定の広告を掲載するから、広告の内容を変更する場合、マット自体を別の広告を掲載したそれと差し替えなければならない、その分の手間と費用とがかかる。また、この広告方法に使用するマットは、それを残した状態で広告の差し替えを行うことができず、広告内容を自由に替えることができない

いから、一つのマットで多種多様な広告を掲載することができず、広告内容の変更要求に適時に対応することができない。

- [0005] 本発明の目的は、マット自体を替えることなく、広告を差し替えることができ、広告内容の変更要求に適時に対応することができる広告機能付きフロアマットを提供することにある。

課題を解決するための手段

- [0006] 前記課題を解決するための本発明にかかる広告機能付きフロアマットは、所定の広告を表示した広告シートを着脱可能に取り付ける支持プレートと、支持プレートを着脱可能に設置する設置マットとから構成され、支持プレートが、可撓性を有して広告シートを乗せる下部シートと、可撓性を有して下部シートの上に重なる透明な上部シートとから形成され、設置マットが、可撓性を有して支持プレートを乗せるベースと、可撓性を有してベースの周縁部に重なり、支持プレートの周縁部をベースの周縁部に着脱可能に固定する固定フレームとから形成され、広告シートが下部シートと上部シートとの間に挟み込まれた状態で支持され、支持プレートの周縁部がベースと固定フレームとの間に挟み込まれた状態で固定される。

- [0007] 本発明にかかる広告機能付きフロアマットの一例としては、下部シートと上部シートとが、互いに固着された固着周縁部と、固着周縁部を除く残余の自由周縁部とを有し、上下部シートの自由周縁部が固定手段を介して着脱可能に固定され、ベースと固定フレームとが、互いに固着された固着周縁部と、固着周縁部を除く残余の自由周縁部とを有し、ベースと固定フレームとの自由周縁部が固定手段を介して着脱可能に固定される。

- [0008] 本発明にかかる広告機能付きフロアマットの他の一例としては、ベースと固定フレームの固着周縁部が支持プレートの周縁部を挟み込んだ状態で固定する固定部分を有し、固定フレームの自由周縁部が、支持プレートの周縁部を固定する固定部分と、固定部分の外側に位置して上下方向下方へ凸となる凸部分と、凸部分の外側に位置して上下方向上方へ凹む凹部分と、凹部分の外側に位置して外側に向かうにつれて下り勾配に傾斜するスロープ部分と

を有し、ベースの自由周縁部が、固定フレームの自由周縁部の凸部分に当接する当接部分と、当接部分の外側に位置して上下方向上方へ凸となり、固定フレームの自由周縁部の凹部分に嵌合する凸部分とを有し、固定フレームの自由周縁部の凹部分とベースの自由周縁部の凸部分とが固定手段を介して着脱可能に固定される。

[0009] 本発明にかかる広告機能付きフロアマットの他の一例としては、固定手段が固定フレームの自由周縁部の凹部分とベースの自由周縁部の凸部分との少なくとも一方に塗布された粘着剤である。

[0010] 本発明にかかる広告機能付きフロアマットの他の一例としては、ベースと固定フレームの固着周縁部が支持プレートの周縁部を挟み込んだ状態で固定する固定部分を有し、固定フレームの自由周縁部が、支持プレートの周縁部を固定する固定部分と、固定部分の外側に位置して上下方向上方へ凹む凹部分と、凹部分の外側に位置して外側に向かうにつれて下り勾配に傾斜するスロープ部分とを有し、ベースの自由周縁部が、上下方向上方へ凸となって固定フレームの自由周縁部の固定部分に当接する第1凸部分と、第1凸部分の外側に位置して上下方向下方へ凹み、固定フレームの自由周縁部の凹部分に対向する凹部分と、凹部分の外側に位置して上下方向上方へ凸となり、固定フレームの自由周縁部のスロープ部分に当接する第2凸部分とを有し、固定フレームの自由周縁部の凹部分とベースの自由周縁部の凹部分とが固定手段を介して着脱可能に固定される。

[0011] 本発明にかかる広告機能付きフロアマットの他の一例としては、固定手段が、固定フレームの自由周縁部の凹部分に取り付けられたメカニカルファスナの雄ファスナと雌ファスナとのいずれか一方と、ベースの自由周縁部の凹部分に取り付けられたメカニカルファスナの雄ファスナと雌ファスナとのいずれか他方とである。

[0012] 本発明にかかる広告機能付きフロアマットの他の一例としては、支持プレートを形成する上部シートが、下部シートに対向する透明なPET樹脂シートと、PET樹脂シートの下部シートに対する非対向面に配置された透明

な保護シートとから形成され、保護シートが、透明な合成樹脂と合成樹脂に練り込まれた透明なセラミック粉末とから作られ、PET樹脂シートの非対向面に塗布された透明なUV樹脂をバインダーとして非対向面に接合されている。

発明の効果

- [0013] 本発明にかかる広告機能付きフロアーマットによれば、所定の広告を表示した広告シートを着脱可能に取り付ける支持プレートを有し、設置マット自体を替えることなく、支持プレートにおいて広告シートを差し替えることができ、広告内容の変更要求に適時に対応することができる。フロアーマットは、広告内容の変更が生じたとしても、マット自体を替える必要がないから、その分の手間や費用を省くことができる。このフロアーマットは、各種の広告シートを配置した状態で、それを自由に移動させることができるから、必要な場所において宣伝広告を行うことができ、さらに、必要に応じて広告シートを自由に差し替えることができるから、宣伝場所や宣伝目的に合致した最適な広告を行うことができ、宣伝効果を最大限に発揮させることができる。
- [0014] 上下部シートが互いに固着された固着周縁部と残余の自由周縁部とを有し、上下部シートの自由周縁部が固定手段を介して着脱可能に固定され、ベースと固定フレームとが互いに固着された固着周縁部と残余の自由周縁部とを有し、ベースと固定フレームとの自由周縁部が固定手段を介して着脱可能に固定される広告機能付きフロアーマットは、上下部シートの自由周縁部においてそれらシートを離間させた後、それらシートの中に広告シートを挿入することで、広告シートを支持プレートに取り付けることができ、さらに、ベースと固定フレームとの自由周縁部においてそれらを離間させた後、ベースと固定フレームとの間に支持プレートを配置することで、支持プレートを設置マットに取り付けることができるから、広告シートを支持プレートに確実に固定することができ、支持プレートを設置マットに確実に固定することができる。このフロアーマットは、設置マット自体を替えることなく、支持プ

レートにおいて広告シートを自由に差し替えることができるから、広告内容の変更要求に適時に対応することができるにもならず、宣伝場所や宣伝目的に合致した最適な広告を行うことができ、宣伝効果を最大限に発揮させることができる。

[0015] ベースと固定フレームの固着周縁部が支持プレートの周縁部を挟み込んだ状態で固定する固定部分を有し、固定フレームの自由周縁部が支持プレートの周縁部を固定する固定部分と固定部分の外側に位置する凸部分と凸部分の外側に位置する凹部分と凹部分の外側に位置するスロープ部分とを有し、ベースの自由周縁部が固定フレームの自由周縁部の凸部分に当接する当接部分と当接部分の外側に位置して固定フレームの自由周縁部の凹部分に嵌合する凸部分とを有する広告機能付きフロアマットは、固定フレームの自由周縁部の凹部分とベースの自由周縁部の凸部分とが嵌合するとともに固定手段を介して着脱可能に固定されるから、固定フレームとベースとを重ね合わせるときのそれらの位置決めを容易に行うことができるのみならず、固定フレームの自由周縁部とベースの自由周縁部との不用意なずれ動きを防ぐことができる。フロアマットは、支持プレートの周縁部がベースと固定フレームの固着周縁部の固定部分に固定されるとともに、固定フレームの自由周縁部の固定部分に固定されるから、支持プレートを設置マットに確実に固定することができる。このフロアマットは、設置マット自体を替えることなく、支持プレートにおいて広告シートを自由に差し替えることができるから、広告内容の変更要求に適時に対応することができるにもならず、宣伝場所や宣伝目的に合致した最適な広告を行うことができ、宣伝効果を最大限に発揮させることができる。

[0016] 固定手段が固定フレームの自由周縁部の凹部分とベースの自由周縁部の凸部分との少なくとも一方に塗布された粘着剤である広告機能付きフロアマットは、粘着剤によって固定フレームの自由周縁部とベースの自由周縁部とが確実に接着されるから、固定フレームの自由周縁部とベースの自由周縁部との不用意なずれ動きを防ぐことができ、支持プレートを設置マットに確実に

に固定することができる。このフロアマットは、設置マット自体を替えることなく、支持プレートにおいて広告シートを自由に差し替えることができるから、広告内容の変更要求に適時に対応することができるにもならず、宣伝場所や宣伝目的に合致した最適な広告を行うことができ、宣伝効果を最大限に発揮させることができる。

[0017] ベースと固定フレームの固着周縁部が支持プレートの周縁部を挟み込んだ状態で固定する固定部分を有し、固定フレームの自由周縁部が支持プレートの周縁部を固定する固定部分と固定部分の外側に位置する凹部分と凹部分の外側に位置するスロープ部分とを有し、ベースの自由周縁部が固定フレームの自由周縁部の固定部分に当接する第1凸部分と第1凸部分の外側に位置する凹部分と凹部分の外側に位置する第2凸部分とを有する広告機能付きフロアマットは、固定フレームの自由周縁部の凹部分とベースの自由周縁部の凹部分とが固定手段を介して着脱可能に固定されるから、固定フレームの自由周縁部とベースの自由周縁部との不用意なずれ動きを防ぐことができる。フロアマットは、支持プレートの周縁部がベースと固定フレームの固着周縁部の固定部分に固定されるとともに、固定フレームの自由周縁部の固定部分に固定されるから、支持プレートを設置マットに確実に固定することができる。このフロアマットは、設置マット自体を替えることなく、支持プレートにおいて広告シートを自由に差し替えることができるから、広告内容の変更要求に適時に対応することができるにもならず、宣伝場所や宣伝目的に合致した最適な広告を行うことができ、宣伝効果を最大限に発揮させることができる。

[0018] 固定手段が固定フレームの自由周縁部の凹部分とベースの自由周縁部の凹部分とに取り付けられたメカニカルファスナの雄ファスナと雌ファスナとである広告機能付きフロアマットは、メカニカルファスナによって固定フレームの自由周縁部とベースの自由周縁部とが確実に固定されるから、固定フレームの自由周縁部とベースの自由周縁部との不用意なずれ動きを防ぐことができ、支持プレートを設置マットに確実に固定することができる。フロア

ーマットは、メカニカルファスナの雄ファスナと雌ファスナとが固定フレームの自由周縁部の凹部分とベースの自由周縁部の凹部分とに取り付けられているから、それらファスナどうしを連結したときに凹部分の凹みによってそれらファスナの嵩が吸収され、それらファスナの嵩による固定フレームの自由周縁部とベースの自由周縁部とに発生する不規則な凸凹を防ぐことができる。このフローアーマットは、設置マット自体を替えることなく、支持プレートにおいて広告シートを自由に差し替えることができるから、広告内容の変更要求に適時に対応することができるにもならず、宣伝場所や宣伝目的に合致した最適な広告を行うことができ、宣伝効果を最大限に発揮させることができる。

- [0019] 上部シートが透明なPET樹脂シートと透明な保護シートとから形成され、保護シートが、透明な合成樹脂と合成樹脂に練り込まれた透明なセラミック粉末とから作られ、PET樹脂シートの非対向面に塗布された透明なUV樹脂をバインダーとして非対向面に接合された広告機能付きフローアーマットは、PET樹脂シートに保護シートを接合することによって上部シートの強度が向上し、上部シートが踏みつけられたとしても上部シートが傷つき難く、支持プレートを長期間にわたって使用することができる。

図面の簡単な説明

- [0020] [図1]一例として示す広告機能付きフローアーマットの斜視図。
[図2]支持プレートと設置マットとを分離した状態で示す広告機能付きフローアーマットの斜視図。
[図3]図1の3-3線端面図。
[図4]図1の4-4線端面図。
[図5]固定フレームとベースとを分離した状態で示す図4と同様の図。
[図6]他の一例として示す広告機能付きフローアーマットの斜視図。
[図7]図6の7-7線端面図。
[図8]固定フレームとベースとを分離した状態で示す図7と同様の図。

発明を実施するための形態

- [0021] 広告機能付きフロアーマットの一例を示す図1等の添付の図面を参照し、本発明に係る広告機能付きフロアーマットの詳細を説明すると、以下のとおりである。なお、図2は、支持プレート12と設置マット13とを分離した状態で示す広告機能付きフロアーマット10Aの斜視図であり、図3は、図1の3-3線端面図である。図4は、図1の4-4線端面図であり、図5は、固定フレーム29とベース30とを分離した状態で示す図4と同様の図である。図1は、図2のフロアーマット10Aのみならず、後記する図6のフロアーマット10Bの斜視図としても援用する。図1、2では、前後方向を矢印A、横方向を矢印Bで示し、上下方向を矢印Cで示す。
- [0022] 図1の広告機能付きフロアーマット10A、10Bは、販売品またはレンタル品として料金の支払いにより、店舗や宿泊施設、娯楽施設、生産施設、受付フロア等の出入口や床等に設置され、店舗や宿泊施設、娯楽施設、生産施設、受付フロア等において所定の商品や役務の宣伝広告に利用される。
- [0023] 広告機能付きフロアーマット10Aは、所定の広告を表示した広告シート11を着脱可能に取り付ける支持プレート12と、支持プレート12を着脱可能に設置する設置マット13とから構成されている。広告シート11は、紙やプラスチックシートから作られ、図示はしていないが、その少なくとも一面に所定の広告（文字、図形、記号、写真等の広告媒体）が表示されている。
- [0024] 支持プレート12は、広告シート11を乗せる所定面積の下部シート14と、下部シート14の上に重なる所定面積の透明な上部シート15とから形成されている。支持プレート12は、その平面形状が横方向へ長い矩形に成形されている。支持プレート12は、互いに並行して前後方向へ延びる第1側縁部16（周縁部）および第2側縁部17（周縁部）と、互いに並行して横方向へ延びる第1端縁部18（周縁部）および第2端縁部19（周縁部）とを有する。
- [0025] 下部シート14は、透明または着色されたプラスチックあるいはゴム系素

材から作られて可撓性かつ弾力性を有する。下部シート 14 は、その平面形状が横方向へ長い矩形に成形されている。下部シート 14 は、互いに並行して前後方向へ延びる第 1 側縁部 20（自由周縁部）および第 2 側縁部 21（自由周縁部）と、互いに並行して横方向へ延びる第 1 端縁部 22（自由周縁部）および第 2 端縁部 23（固着周縁部）とを有する。下部シート 14 の第 1 および第 2 側縁部 20, 21 と第 1 端縁部 22 とには、粘着剤 24（固定手段）が塗布されている。

[0026] 上部シート 15 は、可撓性かつ弾力性を有し、その平面形状が下部シート 14 と同形同大の横方向へ長い矩形に成形されている。上部シート 15 は、図示はしていないが、下部シート 14 に対向する透明な PET 樹脂シートと、PET 樹脂シートの上面に配置された透明な保護シートとから形成されている。PET 樹脂シートは、下部シート 14 に対向する下面と、下部シート 14 に非対向の上面（非対向面）とを有する。保護シートは、透明な合成樹脂と、その合成樹脂に練り込まれた透明なセラミック粉末とから作られている。保護シートは、PET 樹脂シートの上面に塗布された透明な UV 樹脂をバインダーとして PET 樹脂シートの上面に接合されている。上部シート 15 は、互いに並行して前後方向へ延びる第 1 側縁部 25（自由周縁部）および第 2 側縁部 26（自由周縁部）と、互いに並行して横方向へ延びる第 1 端縁部 27（自由周縁部）および第 2 端縁部 28（固着周縁部）とを有する。

[0027] 下部シート 14 と上部シート 15 とは、それらシート 14, 15 の第 2 端縁部 23, 28 どうしが固着（融着）され、第 2 端縁部 23, 28 において一体化している。下部シート 14 と上部シート 15 とは、それらシート 14, 15 の第 1 および第 2 側縁部 20, 21, 25, 26 どうしが粘着剤 24（固定手段）を介して着脱可能に固定され、それらシート 14, 15 の第 1 端縁部 22, 27 どうしが粘着剤 24（固定手段）を介して着脱可能に固定される。

[0028] 設置マット 13 は、固定フレーム 29 と、支持プレート 12 を乗せる所定面積のベース 30 とから形成されている。固定フレーム 29 は、ゴム系素材

から作られて可撓性かつ弾力性を有する。固定フレーム 29 は、互いに並行して前後方向へ延びる第 1 フレーム部 31（自由周縁部）および第 2 フレーム部 32（自由周縁部）と、互いに並行して横方向へ延びる第 3 フレーム部 33（自由周縁部）および第 4 フレーム部 34（固着周縁部）とを有する。

[0029] 固定フレーム 29 の第 4 フレーム部 34（固着周縁部）には、支持プレート 12 の第 2 端縁部 19（上下部シート 14, 15 の第 2 端縁部 23, 28）を挟み込んだ状態で固定する固定部分 35 と、固定部分 35 の外側に位置するスロープ部分 49 とが形成されている（図 3 参照）。スロープ部分 49 は、固定部分 35 から外側に向かうにつれて下り勾配に傾斜し、その先端の厚み寸法（上下方向の寸法）が略 0 である。

[0030] 固定フレーム 29 の第 1～第 3 フレーム部 31～33（自由周縁部）には、支持プレート 12 の第 1 および第 2 側縁部 16, 17（上下部シート 14, 15 の第 1 および第 2 側縁部 20, 21, 25, 26）と第 1 端縁部 18（上下部シート 14, 15 の第 1 端縁部 22, 27）とを固定する固定部分 36 と、固定部分 36 の外側に位置して上下方向下方へ凸となる凸部分 37 と、凸部分 37 の外側に位置して上下方向上方へ凹む凹部分 38 と、凹部分 38 の外側に位置するスロープ部分 39 とが形成されている（図 4, 5 参照）。

[0031] 固定フレーム 29 の固定部分 35, 36 は、設置マット 13 の内側に向かうにつれて下り勾配に傾斜し、その先端の厚み寸法（上下方向の寸法）が略 0 である。固定フレーム 29 の固定部分 36 と凸部分 37 との厚み寸法（上下方向の寸法）の差は、支持プレート 12 の厚み寸法（上下方向の寸法）と略同一である。スロープ部分 39 は、凹部分 38 から外側に向かうにつれて下り勾配に傾斜し、その先端の厚み寸法（上下方向の寸法）が略 0 である。

[0032] ベース 30 は、ゴム系素材から作られて可撓性かつ弾力性を有する。ベース 30 は、その平面形状が横方向へ長い矩形に成形されている。ベース 30 は、互いに並行して前後方向へ延びる第 1 側縁部 40（自由周縁部）および第 2 側縁部 41（自由周縁部）と、互いに並行して横方向へ延びる第 1 端縁

部 4 2（自由周縁部）および第 2 端縁部 4 3（固着周縁部）と、それら端縁部 4 0～4 3 に圍繞された所定面積のプレート載置部 4 4 とを有する。プレート載置部 4 4 は、支持プレート 1 2 と略同形同大の矩形に成形され、プレート 1 2 よりもわずかに大きい。固定フレーム 2 9 とベース 3 0 とは、第 4 フレーム部 3 4 と第 2 端縁部 4 3 とが固着（融着）され、第 4 フレーム部 3 4 と第 2 端縁部 4 3 とにおいて一体化している。

[0033] ベース 3 0 の第 2 端縁部 4 3（固着周縁部）には、支持プレート 1 2 の第 2 端縁部 1 9（上下部シート 1 4， 1 5 の第 2 端縁部 2 3， 2 8）を挟み込んだ状態で固定する固定部分 4 5 が形成されている（図 3 参照）。ベース 3 0 の第 1 および第 2 側縁部 4 0， 4 1 と第 1 端縁部 4 2 とには、固定フレーム 2 9 の凸部分 3 7 に当接する当接部分 4 6 と、当接部分 4 6 の外側に位置して上下方向上方へ凸となる凸部分 4 7 とが形成されている（図 4， 5 参照）。ベース 3 0 の凸部分 4 7 は、固定フレーム 2 9 の凹部分 3 8 に着脱可能に嵌合する。

[0034] ベース 3 0 の凸部分 4 7 には、粘着剤 4 8（固定手段）が塗布されている。なお、粘着剤 4 8 は、固定フレーム 2 9 の凹部分 3 8 とベース 3 0 の凸部分 4 7 との少なくとも一方に塗布されていればよい。固定フレーム 2 9 とベース 3 0 とは、第 1 フレーム部 3 1 と第 1 側縁部 4 0 とが粘着剤 4 8 を介して着脱可能に固定され、第 2 フレーム部 3 2 と第 2 側縁部 4 1 とが粘着剤 4 8 を介して着脱可能に固定されるとともに、第 3 フレーム部 3 3 と第 1 端縁部 4 2 とが粘着剤 4 8 を介して着脱可能に固定される。

[0035] 以下、この広告機能付きフロアマット 1 0 A の使用手順の一例を説明する。最初に支持プレート 1 2 に広告シート 1 1 を設置する。図 2 に示すように、ベース 3 0 の凸部分 4 7 に塗布された粘着剤 4 8 の粘着力に抗してベース 3 0 の縁部 4 0～4 2 と固定フレーム 2 9 のフレーム部 3 1～3 3 との固定を解除し、固定フレーム 2 9 を上下方向上方へ捲り上げ、固定フレーム 2 9 とベース 3 0 とを上下方向へ離間させた後、支持プレート 1 2 を固定フレーム 2 9 とベース 3 0 との間から取り出す。

- [0036] 支持プレート12を取り出した後、下部シート14の縁部20~22に塗布された粘着剤24の粘着力に抗して下部シート14と上部シート15との固定を解除し、上部シート15を上下方向上方へ捲り上げ、それらシート14, 15どうしを上下方向へ離間させた後、下部シートの上に広告シート11を乗せる。次に、上部シート15を下部シート14の上に重ね合わせ、粘着剤24を介してそれらシート14, 15の縁部20~22, 25~27どうしを接合する。広告シート11は、それらシート14, 15の間に挟み込まれた状態で支持(固定)される。広告シート11の広告を表示した面を透明な上部シート15に対向させることで、上部シート15を通して広告シート11に表示された広告を視認することができる。
- [0037] 支持プレート12に広告シート11を設置した後、支持プレート12をベース30のプレート載置部44の上に乗せる。このとき、支持プレート12の第2端縁部19(上下部シート14, 15の第2端縁部23, 28)を固定フレーム29およびベース30の固定部分35, 45に嵌め込む。支持プレート12の第2端縁部19は、固定フレーム29の固定部分35とベース30の固定部分45との間に挟み込まれた状態で固定される。次に、固定フレーム29の第1~第3フレーム部31~33をベース30の縁部40~42の上に重ね合わせ、ベース30の凸部分47とフレーム29の凹部分37とを嵌合させるとともに、フレーム29を上下方向下方へ押圧する。固定フレーム29を押圧すると、ベース30の凸部分47に塗布された粘着剤48を介してフレーム29の凹部分38とベース30の凸部分47とが固定される。
- [0038] 固定フレーム29とベース30とが固定されると、フレーム29の凸部分37がベース30の当接部分46に当接するとともに、図5に示すように、支持プレート12の第1および第2側縁部16, 17(上下部シート14, 15の第1および第2側縁部20, 21, 25, 26)と第1端縁部18(上下部シート14, 15の第1端縁部22, 27)とがフレーム12の固定部分36によって上下方向下方へ押圧された状態となり、プレート12の縁

部 16 ~ 18 がフレーム 12 の固定部分 36 とベース 30 との間に挟まれた状態で固定される。固定フレーム 29 のスロープ部分 39 は、ベース 30 の凸部分 48 の外側に位置する。

[0039] 広告シート 11 を配置した支持プレート 12 を設置マット 13 に固定した後、広告機能付きフロアーマット 10A を店舗や宿泊施設、娯楽施設、生産施設、受付フロア等の出入口や床等に置く。店舗や宿泊施設、娯楽施設、生産施設、受付フロア等を利用する人がこのフロアーマット 10A の上（支持プレート 12 の上）を通過するとき、広告シート 11 の広告が上部シート 15 を透過して目に入り、その広告の内容を認識する。

[0040] 広告内容の変更が生じ、広告シート 11 を差し替える場合、粘着剤 48 の粘着力に抗して固定フレーム 29 の凹部分 38 とベース 30 の凸部分 47 との接合を解除した後、フレーム 29 を上下方向上方へ捲り上げ、フレーム 29 とベース 30 との間から支持プレート 12 を取り出す。次に、粘着剤 24 の粘着力に抗して上下部シート 14, 15 の接合を解除した後、上部シート 15 を上下方向上方へ捲り上げ、上下部シート 14, 15 の間から広告シート 11 を取り出し、あらたな広告シート 11 をそれらシート 14, 15 の間に配置し、広告シート 11 の差し替えを行う。広告シート 11 の差し替えを行った後、上記の手順で支持プレート 12 を設置マット 13 に設置する。

[0041] 広告機能付きフロアーマット 10A は、広告シート 11 を着脱可能に支持する支持プレート 12 とプレート 12 を着脱可能に設置する設置マット 13 とを備え、プレート 12 が上下部シート 14, 15 から作られ、広告シート 11 がそれらシート 14, 15 の間に挟み込まれた状態で支持されるから、設置マット 13 自体を替えることなく、支持プレート 12 において広告シート 11 を差し替えることができ、広告内容の変更要求に適時に対応することができる。フロアーマット 10A は、広告内容の変更が生じたとしても、マット 13 自体を替える必要がないから、その分の手間や費用を省くことができる。フロアーマット 10A は、各種の広告シート 11 を配置した状態で、それを自由に移動させることができるから、必要な場所において宣伝広告を

行うことができ、さらに、必要に応じて広告シート 11 を自由に差し替えることができるから、宣伝場所や宣伝目的に合致した最適な広告を行うことができ、宣伝効果を最大限に発揮させることができる。

[0042] 広告機能付きフロアーマット 10A は、上下部シート 14, 15 の縁部 20~22, 25~27 においてそれらシート 14, 15 を離間させた後、それらシート 14, 15 の間に広告シート 11 を挿入することで、広告シート 11 を支持プレート 12 に取り付けることができ、さらに、固定フレーム 29 とベース 39 とを離間させた後、固定フレーム 29 とベース 39 との間にプレート 12 を配置することで、プレート 12 を設置マット 13 に取り付けることができるから、広告シート 11 をプレート 12 に確実に固定することができ、プレート 12 を設置マット 13 に確実に固定することができる。このフロアーマット 10A は、固定フレーム 29 の凹部分 38 とベース 30 の凸部分 47 とが嵌合するとともに粘着剤 48 (固定手段) を介して着脱可能に固定されるから、固定フレーム 29 とベース 30 とを重ね合わせるときのそれらの位置決めを容易に行うことができるのみならず、固定フレーム 29 とベース 30 との不用意なずれ動きを防ぐことができる。

[0043] 広告機能付きフロアーマット 10A は、支持プレート 12 の縁部 16~18 が固定フレーム 29 のフレーム部 31~33 とベース 30 の縁部 40~42 とに挟まれた状態で固定されるから、プレート 12 がフロアーマット 10A から不用意に離脱することはなく、フロアーマット 10A とプレート 12 との一体性を保持することができる。また、広告シート 11 が支持プレート 12 のそれらシート 14, 15 に挟まれることで、広告シート 11 がプレート 12 に確実に支持され、フロアーマット 10A と広告シート 11 との一体性を確実に維持することができる。

[0044] 図 6 は、他の一例として示す広告機能付きフロアーマット 10B の斜視図であり、図 7 は、図 6 の 7-7 線端面図である。図 8 は、固定フレーム 29 とベース 30 とを分離した状態で示す図 7 と同様の図である。図 6 では、前後方向を矢印 A、横方向を矢印 B で示し、上下方向を矢印 C で示す。図 6 で

は、支持プレート12と設置マット13とを分離した状態で示す。なお、図7は、図6の斜視図において、支持プレート12を設置マット13に設置し、さらに、固定フレーム29とベース30とを重ね合わせたときの断面図である。

[0045] このフロアーマット10Bが図1のそれと異なるところは固定手段としてメカニカルファスナを利用している点、固定フレーム29の構成やベース30の縁部40～42の構成が相違する点にあり、その他の構成は図1のフロアーマット10Aと同一である。したがって、図1のフロアーマット10Aと同一の構成については図1と同一の符号を付し、図1のフロアーマット10Aの説明を援用することで、このフロアーマット10Bにおける同一の構成についての説明は省略する。

[0046] このフロアーマット10Bは、所定の広告を表示した広告シート11を着脱可能に取り付ける支持プレート12と、プレート12を着脱可能に設置する設置マット13とから構成されている。支持プレート12は、広告シート11を乗せる所定面積の下部シート14と、下部シート14の上に重なる所定面積の透明な上部シート15とから形成されている。上下部シート14、15は、図1のそれらと同一である。設置マット13は、固定フレーム29と、支持プレート12を乗せる所定面積のベース30とから形成されている。なお、固定フレーム29の第4フレーム部34とベース30の第2端縁部43との断面図は図3のそれと同一であるから、図3を援用する。

[0047] 固定フレーム29は、図1のそれと同様に、ゴム系素材から作られて可撓性かつ弾力性を有する。固定フレーム29の第4フレーム部34（固着周縁部）には、支持プレート12の第2端縁部19（上下部シート14、15の第2端縁部23、28）を挟み込んだ状態で固定する固定部分35と、固定部分35の外側に位置するスロープ部分49とが形成されている（図3援用）。スロープ部分49は、固定部分35から外側に向かうにつれて下り勾配に傾斜し、その先端の厚み寸法（上下方向の寸法）が略0である。

[0048] 固定フレーム29の第1～第3フレーム部31～33（自由周縁部）には

、支持プレート12の第1および第2側縁部16, 17（上下部シート14, 15の第1および第2側縁部20, 21, 25, 26）と第1端縁部18（上下部シート14, 15の第1端縁部22, 27）とを固定する固定部分50と、固定部分50の外側に位置して上下方向上方へ凹む凹部分51と、凹部分51の外側に位置するスロープ部分52とが形成されている（図7, 8参照）。固定フレーム29の凹部分51には、メカニカルファスナのうちの雌ファスナ53aが取り付けられている。固定フレーム29の固定部分36, 50は、設置マット13の内側に向かうにつれて下り勾配に傾斜し、その先端の厚み寸法（上下方向の寸法）が略0である。スロープ部分52は、凹部分51から外側に向かうにつれて下り勾配に傾斜し、その先端の厚み寸法（上下方向の寸法）が略0である。

[0049] ベース30は、図1のそれと同様に、ゴム系素材から作られて可撓性かつ弾力性を有する。固定フレーム29とベース30とは、第4フレーム部34と第2端縁部43とが固着（融着）され、第4フレーム部34と第2端縁部43とにおいて一体化している。ベース30の第2端縁部43（固着周縁部）には、支持プレート12の第2端縁部19（上下部シート14, 15の第2端縁部23, 28）を挟み込んだ状態で固定する固定部分45が形成されている（図3援用）。

[0050] ベース30の第1および第2側縁部40, 41と第1端縁部42とには、上下方向上方へ凸となる第1凸部分55と、第1凸部分55の外側に位置して上下方向下方へ凹む凹部分56と、凹部分56の外側に位置して上下方向上方へ凸となる第2凸部分57とが形成されている（図7, 8参照）。第1凸部分55は、固定フレーム29の固定部分50に当接する。凹部分56は、固定フレーム29の凹部分51に対向する。第2凸部分57は、固定フレーム29のスロープ部分52に当接する。ベース30の第1凸部分55の厚み寸法（上下方向の寸法）は、支持プレート12の厚み寸法（上下方向の寸法）と略同一である。ベース30の凹部分56には、メカニカルファスナのうちの雄ファスナ53Bが取り付けられている。

- [0051] 固定フレーム29とベース30とは、第1フレーム部31と第1側縁部40とがファスナ53a, 53bを介して着脱可能に固定され、第2フレーム部32と第2側縁部41とがファスナ53a, 53bを介して着脱可能に固定されるとともに、第3フレーム部33と第1端縁部42とがファスナ53a, 53bを介して着脱可能に固定される。
- [0052] 以下、この広告機能付きフロアーマット10Bの使用手順の一例を説明する。最初に支持プレート12に広告シート11を設置する。図6に示すように、固定フレーム29の凹部分51とベース30の凹部分56とに取り付けられたファスナ53a, 53bの固定を解除し、フレーム29を上下方向上方へ捲り上げ、フレーム29とベース30とを上下方向へ離間させた後、支持プレート12をフレーム29とベース30との間から取り出す。
- [0053] 支持プレート12を取り出した後、下部シート14の縁部20~22に塗布された粘着剤24の粘着力に抗して下部シート14と上部シート15との固定を解除し、上部シート15を上下方向上方へ捲り上げ、それらシート14, 15どうしを上下方向へ離間させた後、下部シート14の上に広告シート11を乗せる。次に、上部シート15を下部シート14の上に重ね合わせ、粘着剤24を介してそれらシート14, 15の縁部20~22, 25~27どうしを接合する。広告シート11は、それらシート14, 15の間に挟み込まれた状態で支持（固定）される。広告シート11の広告を表示した面を透明な上部シート115に対向させることで、上部シート15を通して広告シート11に表示された広告を視認することができる。
- [0054] 支持プレート12に広告シート11を設置した後、プレート12をベース30のプレート載置部44の上に乗せる。このとき、支持プレート12の第2端縁部19（第1および第2シート14, 15の第2端縁部23, 28）を固定フレーム29およびベース30の固定部分50, 54に嵌め込む。支持プレート12の第2端縁部19は、固定フレーム29の固定部分50とベース30の固定部分54との間に挟み込まれた状態で固定される。次に、固定フレーム29の第1~第3フレーム部31~33をベース30の縁部40

～42の上に重ね合わせ、フレーム29を上下方向下方へ押圧する。固定フレーム29を押圧すると、ファスナ53a, 53bを介してフレーム29の凹部分51とベース30の凹部分56とが固定される。

[0055] 固定フレーム29とベース30とが固定されると、図7に示すように、ベース30の第1凸部分55がフレーム29の固定部分50に当接するとともに、ベース30の第2凸部分57がフレーム29のスロープ部分52に当接する。さらに、支持プレート12の第1および第2側縁部16, 17（上下部シート14, 15の第1および第2側縁部20, 21, 25, 26）と第1端縁部18（上下部シート14, 15の第1端縁部22, 27）とがフレーム29の固定部分50によって上下方向下方へ押圧された状態となり、プレート12の縁部16～18がフレーム29の固定部分50とベース30の固定部分54との間に挟まれた状態で固定される。固定フレーム29のスロープ部分52は、ベース30の第2凸部分57の外側に位置する。

[0056] 広告シート11を配置した支持プレート12を設置マット13に固定した後、広告機能付きフロアーマット10Bを店舗や宿泊施設、娯楽施設、生産施設、受付フロア等の出入口や床等に置く。店舗や宿泊施設、娯楽施設、生産施設、受付フロア等を利用する人がこのフロアーマット10Bの上（支持プレート12の上）を通過するとき、広告シート11の広告が上部シート15を透過して目に入り、その広告の内容を認識する。

[0057] 広告内容の変更が生じ、広告シート11を差し替える場合、固定フレーム29の凹部分51とベース30の凹部分56との固定を解除した後、フレーム29を上下方向上方へ捲り上げ、フレーム29とベース30との間から支持プレート12を取り出す。次に、粘着剤24の粘着力に抗して上下部シート14, 15の接合を解除した後、上部シート15を上下方向上方へ捲り上げ、上下部シート14, 15の間から広告シート11を取り出し、あらたな広告シート11をそれらシート14, 15の間に配置し、広告シート11の差し替えを行う。広告シート11の差し替えを行った後、上記の手順で支持プレート12を設置マット13に設置する。

- [0058] 広告機能付きフロアーマット10Bは、図1のフロアーマット10Aと同様に、設置マット13自体を替えることなく、支持プレート12において広告シート11を差し替えることができ、広告内容の変更要求に適時に対応することができる。フロアーマット10Bは、広告内容の変更が生じたとしても、マット13自体を替える必要がないから、その分の手間や費用を省くことができる。フロアーマット10Bは、各種の広告シート11を配置した状態で、それを自由に移動させることができるから、必要な場所において宣伝広告を行うことができ、さらに、必要に応じて広告シート11を自由に差し替えることができるから、宣伝場所や宣伝目的に合致した最適な広告を行うことができ、宣伝効果を最大限に発揮させることができる。
- [0059] 広告機能付きフロアーマット10Bは、ファスナ53a, 53bによって固定フレーム29の第1～第3フレーム部31～33（自由周縁部）とベース30の縁部40～42（自由周縁部）とが確実に固定されるから、フレーム29とベース30との不用意なずれ動きを防ぐことができ、支持プレート12を設置マット13に確実に固定することができる。フロアーマット10Bは、雄ファスナ53bと雌ファスナ53aとが固定フレーム29の凹部分51とベース30の凹部分56とに取り付けられているから、それらファスナ53a, 53bどうしを連結したときに凹部分51, 56の凹みによってそれらファスナ53a, 53bの嵩が吸収され、それらファスナ53a, 53bの嵩による固定フレーム29のフレーム部31～33とベース30の縁部40～42とに発生する不規則な凸凹を防ぐことができる。
- [0060] 広告機能付きフロアーマット10Bは、支持プレート12の縁部16～18が固定フレーム29のフレーム部31～33とベース30の縁部40～42とに挟まれた状態で固定されるから、プレート12がフロアーマット10Bから不用意に離脱することはなく、フロアーマット10Bとプレート12との一体性を保持することができる。また、広告シート11が支持プレート12のそれらシート14, 15に挟まれることで、広告シート11がプレート12に確実に支持され、フロアーマット10Bと広告シート11との一体

性を確実に維持することができる。

符号の説明

- [0061] 10A 広告機能付きフロアーマット
10B 広告機能付きフロアーマット
11 広告シート
12 支持プレート
13 設置マット
14 下部シート
15 上部シート
16 第1側縁部（周縁部）
17 第2側縁部（周縁部）
18 第1端縁部（周縁部）
19 第2端縁部（周縁部）
20 第1側縁部（自由周縁部）
21 第2側縁部（自由周縁部）
22 第1端縁部（自由周縁部）
23 第2端縁部（固着周縁部）
24 粘着剤（固定手段）
25 第1側縁部（自由周縁部）
26 第2側縁部（自由周縁部）
27 第1端縁部（自由周縁部）
28 第2端縁部（固着周縁部）
29 固定フレーム
30 ベース
31 第1フレーム部（自由周縁部）
32 第2フレーム部（自由周縁部）
33 第3フレーム部（自由周縁部）
34 第4フレーム部（固着周縁部）

- 3 5 固定部分
- 3 6 固定部分
- 3 7 凸部分
- 3 8 凹部分
- 3 9 スロープ部分
- 4 0 第 1 側縁部 (自由周縁部)
- 4 1 第 2 側縁部 (自由周縁部)
- 4 2 第 1 端縁部 (自由周縁部)
- 4 3 第 2 端縁部 (固着周縁部)
- 4 4 プレート載置部
- 4 5 固定部分
- 4 6 当接部分
- 4 7 凸部分
- 4 8 粘着剤 (固定手段)
- 4 9 スロープ部分
- 5 0 固定部分
- 5 1 凹部分
- 5 2 スロープ部分
- 5 3 a 雌ファスナ
- 5 3 b 雄ファスナ
- 5 4 固定部分
- 5 5 第 1 凸部分
- 5 6 凹部分
- 5 7 第 2 凸部分

請求の範囲

- [請求項1] 所定の広告を表示した広告シートを着脱可能に取り付ける支持プレートと、前記支持プレートを着脱可能に設置する設置マットとから構成され、前記支持プレートが、可撓性を有して前記広告シートを乗せる下部シートと、可撓性を有して前記下部シートの上に重なる透明な上部シートとから形成され、前記設置マットが、可撓性を有して前記支持プレートを乗せるベースと、可撓性を有して前記ベースの周縁部に重なり、前記支持プレートの周縁部を前記ベースの周縁部に着脱可能に固定する固定フレームとから形成され、前記広告シートが、前記下部シートと前記上部シートとの間に挟み込まれた状態で支持され、前記支持プレートの周縁部が、前記ベースと前記固定フレームとの間に挟み込まれた状態で固定される広告機能付きフロアマット。
- [請求項2] 前記下部シートと前記上部シートとが、互いに固着された固着周縁部と、前記固着周縁部を除く残余の自由周縁部とを有し、前記上下部シートの自由周縁部が、固定手段を介して着脱可能に固定され、前記ベースと前記固定フレームとが、互いに固着された固着周縁部と、前記固着周縁部を除く残余の自由周縁部とを有し、前記ベースと前記固定フレームとの自由周縁部が、前記固定手段を介して着脱可能に固定される請求項1に記載の広告機能付きフロアマット。
- [請求項3] 前記ベースと前記固定フレームの固着周縁部が、前記支持プレートの周縁部を挟み込んだ状態で固定する固定部分を有し、前記固定フレームの自由周縁部が、前記支持プレートの周縁部を固定する固定部分と、前記固定部分の外側に位置して上下方向下方へ凸となる凸部分と、前記凸部分の外側に位置して上下方向上方へ凹む凹部分と、前記凹部分の外側に位置して該外側に向かうにつれて下り勾配に傾斜するスロープ部分とを有し、前記ベースの自由周縁部が、前記固定フレームの自由周縁部の凸部分に当接する当接部分と、前記当接部分の外側に位置して上下方向上方へ凸となり、前記固定フレームの自由周縁部の

凹部分に嵌合する凸部分とを有し、前記固定フレームの自由周縁部の凹部分と前記ベースの自由周縁部の凸部分とが、前記固定手段を介して着脱可能に固定される請求項 2 に記載の広告機能付きフロアーマット。

[請求項4] 前記固定手段が、前記固定フレームの自由周縁部の凹部分と前記ベースの自由周縁部の凸部分との少なくとも一方に塗布された粘着剤である請求項 3 に記載の広告機能付きフロアーマット。

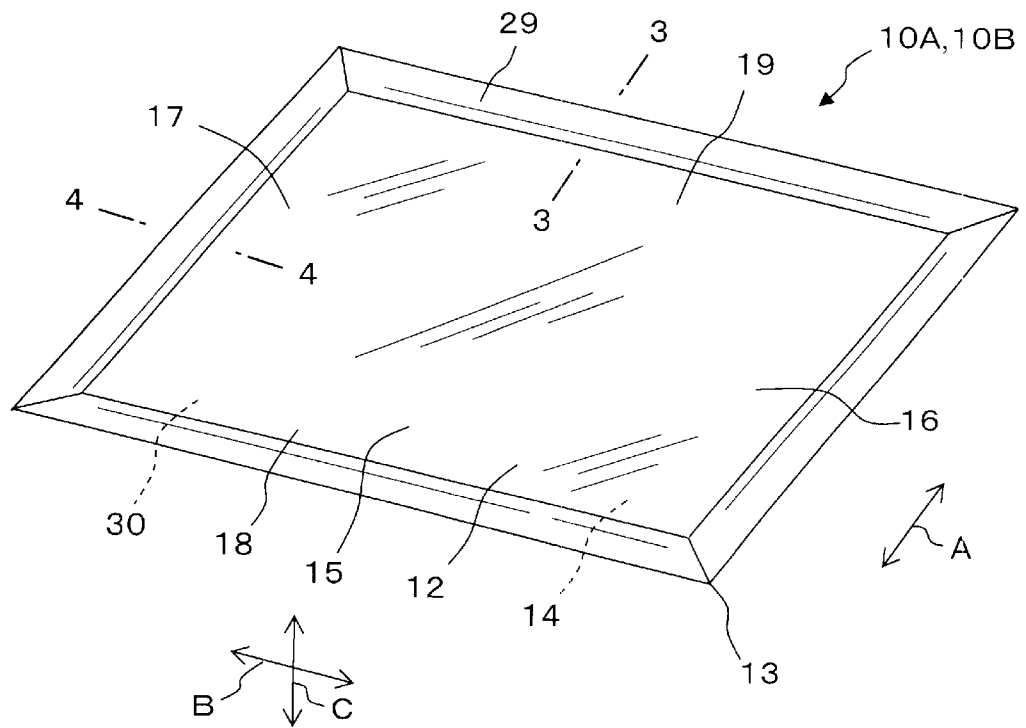
[請求項5] 前記ベースと前記固定フレームの固着周縁部が、前記支持プレート of 周縁部を挟み込んだ状態で固定する固定部分を有し、前記固定フレームの自由周縁部が、前記支持プレートの周縁部を固定する固定部分と、前記固定部分の外側に位置して上下方向上方へ凹む凹部分と、前記凹部分の外側に位置して該外側に向かうにつれて下り勾配に傾斜するスロープ部分とを有し、前記ベースの自由周縁部が、上下方向上方へ凸となって前記固定フレームの自由周縁部の固定部分に当接する第 1 凸部分と、前記第 1 凸部分の外側に位置して上下方向下方へ凹み、前記固定フレームの自由周縁部の凹部分に対向する凹部分と、前記凹部分の外側に位置して上下方向上方へ凸となり、前記固定フレームの自由周縁部のスロープ部分に当接する第 2 凸部分とを有し、前記固定フレームの自由周縁部の凹部分と前記ベースの自由周縁部の凹部分とが、前記固定手段を介して着脱可能に固定される請求項 2 に記載の広告機能付きフロアーマット。

[請求項6] 前記固定手段が、前記固定フレームの自由周縁部の凹部分に取り付けられたメカニカルファスナの雄ファスナと雌ファスナとのいずれか一方と、前記ベースの自由周縁部の凹部分に取り付けられたメカニカルファスナの雄ファスナと雌ファスナとのいずれか他方とである請求項 5 に記載の広告機能付きフロアーマット。

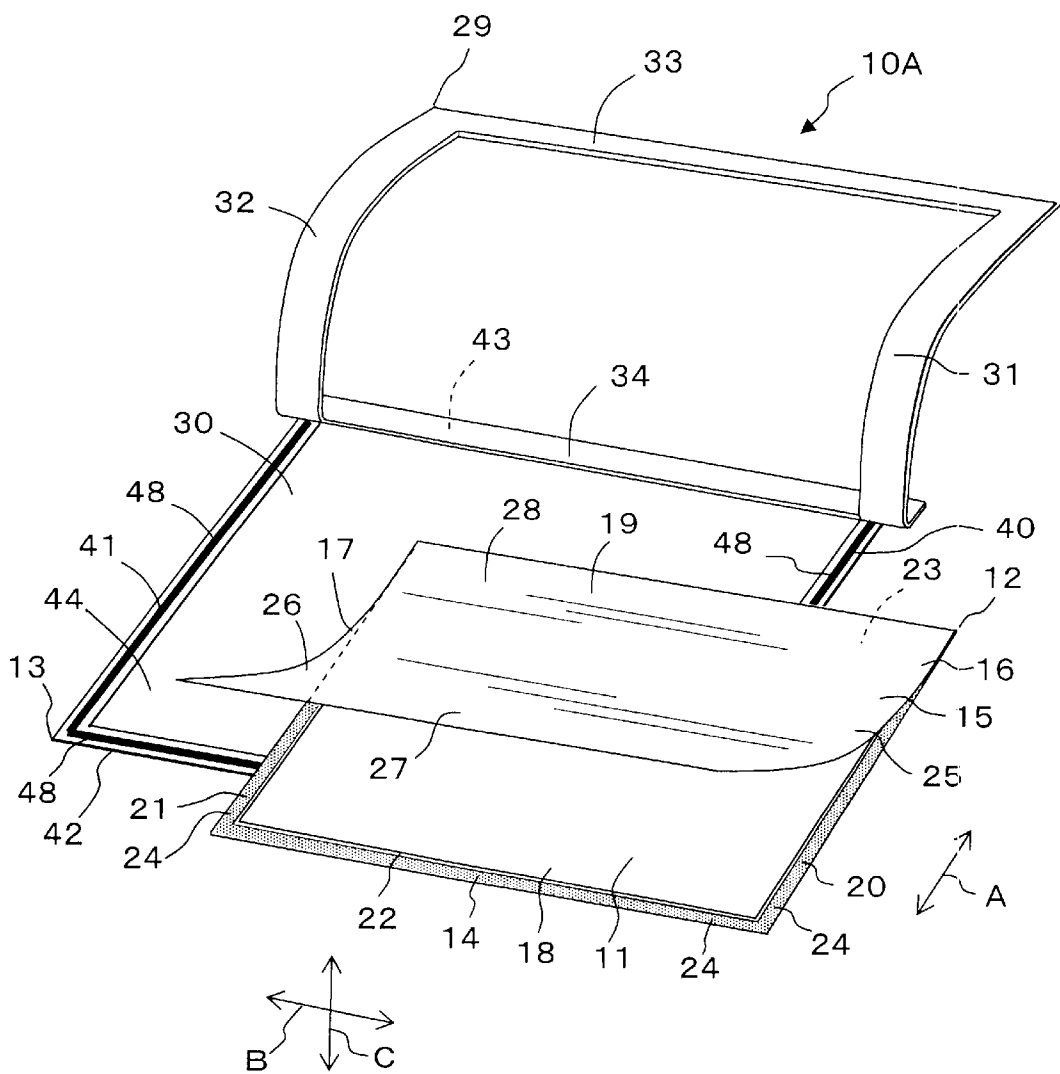
[請求項7] 前記支持プレートを形成する上部シートが、前記下部シートに対向する透明な P E T 樹脂シートと、前記 P E T 樹脂シートの前記下部シ

ートに対する非対向面に配置された透明な保護シートとから形成され、前記保護シートが、透明な合成樹脂と前記合成樹脂に練り込まれた透明なセラミック粉末とから作られ、前記PET樹脂シートの非対向面に塗布された透明なUV樹脂をバインダーとして前記非対向面に接合されている請求項1ないし請求項6いずれかに記載の広告機能付きフローマット。

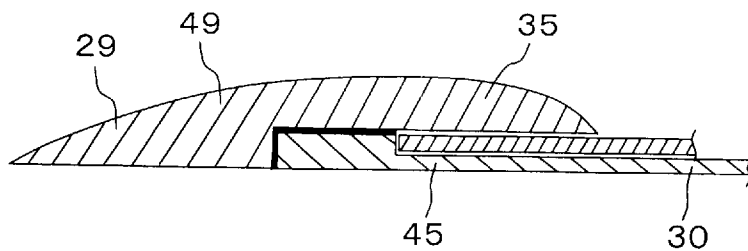
[図1]



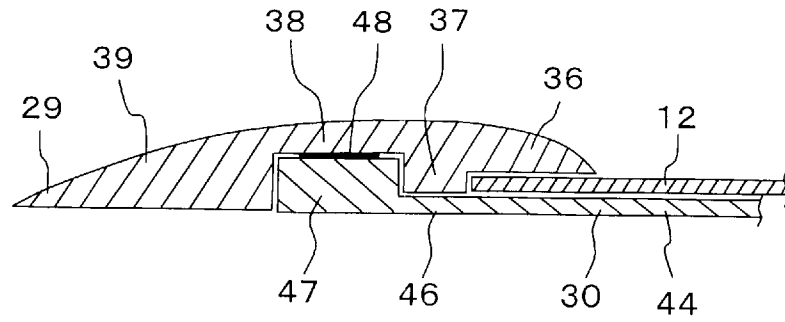
[図2]



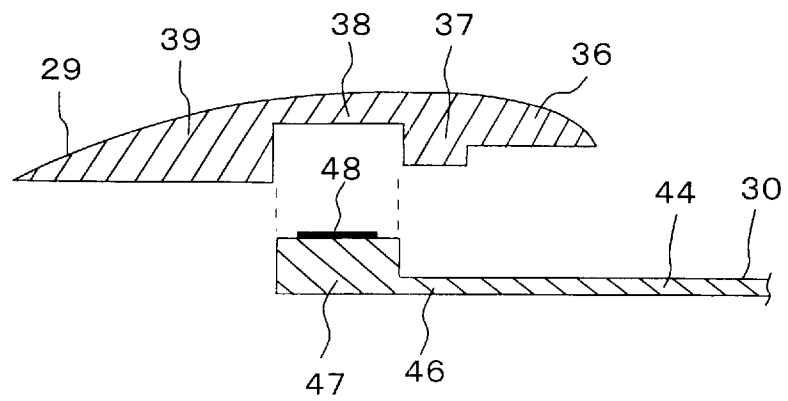
[図3]



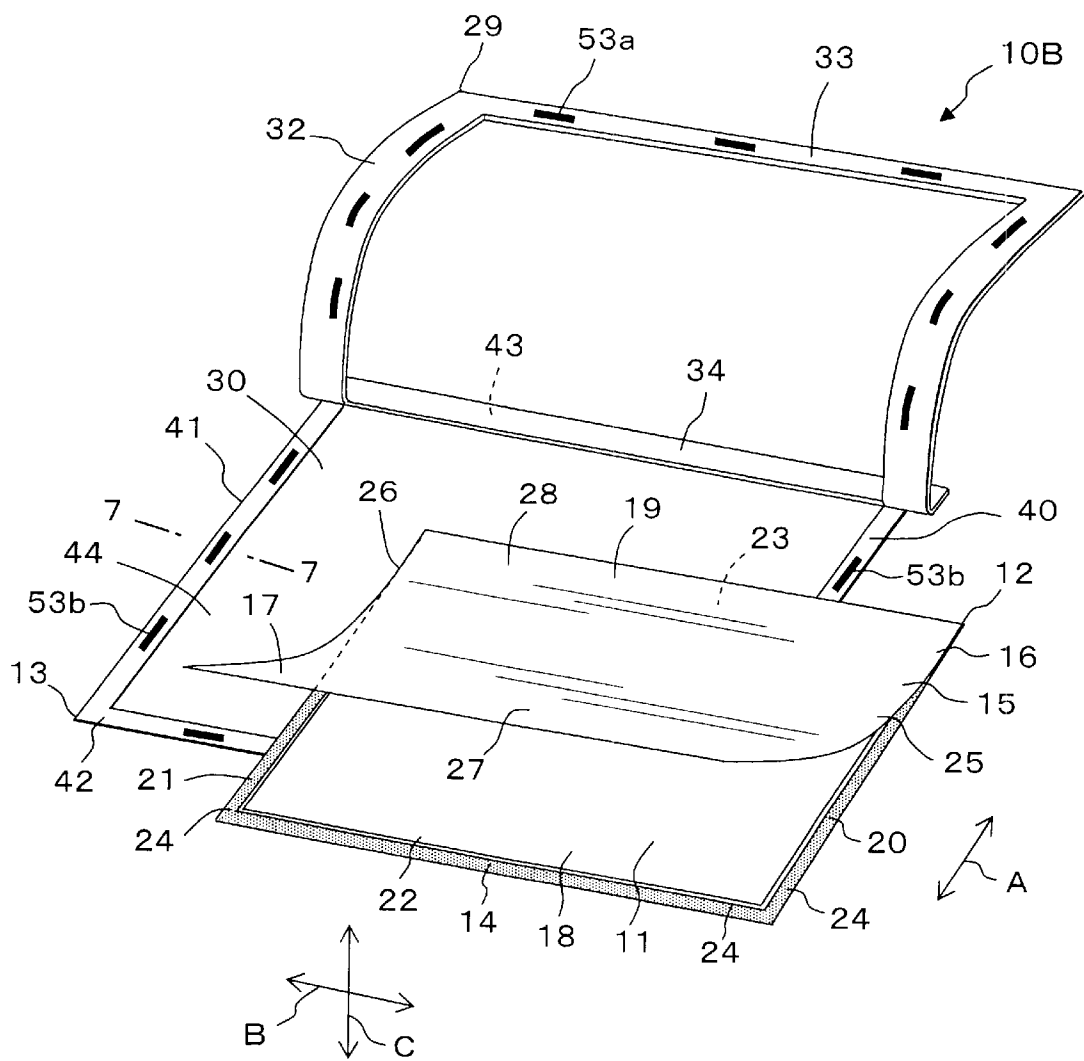
[図4]



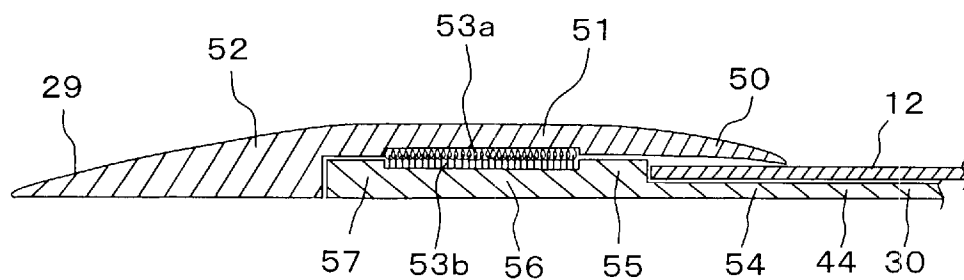
[図5]



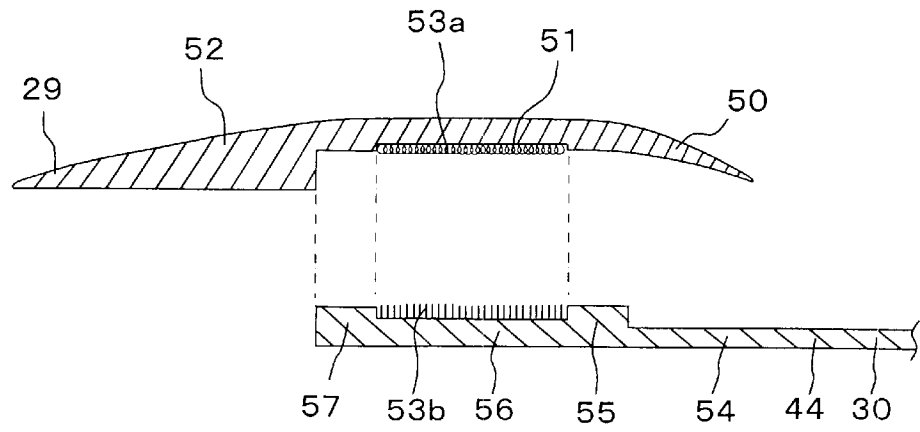
[圖6]



[圖7]



[図8]



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2011/057768

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

G09F19/22(2006.01)i, A47G27/02(2006.01)i, G09F7/00(2006.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

G09F19/22, A47G27/02, G09F7/00

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2011
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2011	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2011

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
P, X	JP 2011-48330 A (Kyowa Kasei Kabushiki Kaisha), 10 March 2011 (10.03.2011), entire text; all drawings (Family: none)	1-7
A	JP 2002-156928 A (Kabushiki Kaisha Morita Shoten), 31 May 2002 (31.05.2002), entire text; all drawings (Family: none)	1-7
A	JP 11-143363 A (Michitoshi MOROTA), 28 May 1999 (28.05.1999), entire text; all drawings (Family: none)	1-7

 Further documents are listed in the continuation of Box C. See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
29 June, 2011 (29.06.11)Date of mailing of the international search report
12 July, 2011 (12.07.11)Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2011/057768

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 3047975 U (Yota HYODO), 28 April 1998 (28.04.1998), entire text; all drawings (Family: none)	1-7
A	Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 160157/1988 (Laid-open No. 82261/1990) (Kleen-Tex Japan, Inc.), 26 June 1990 (26.06.1990), entire text; all drawings (Family: none)	1-7
A	JP 2007-322828 A (Refre Co., Ltd.), 13 December 2007 (13.12.2007), entire text; all drawings (Family: none)	1-7
A	JP 11-109901 A (Masahide BABA), 23 April 1999 (23.04.1999), entire text; all drawings (Family: none)	1-7
A	JP 2007-534024 A (Comax B.V.), 22 November 2007 (22.11.2007), entire text; all drawings & US 2007/0193100 A1 & EP 1743311 A & WO 2005/104069 A1 & NL 1026008 C & CN 1950866 A & BRA PI0510172	1-7
A	JP 2008-70461 A (CI Kasei Co., Ltd.), 27 March 2008 (27.03.2008), entire text; all drawings (Family: none)	1-7
P,A	JP 2010-134242 A (Kyowa Kasei Kabushiki Kaisha), 17 June 2010 (17.06.2010), entire text; all drawings (Family: none)	1-7

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))
 Int.Cl. G09F19/22(2006.01)i, A47G27/02(2006.01)i, G09F7/00(2006.01)i

B. 調査を行った分野
 調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))
 Int.Cl. G09F19/22, A47G27/02, G09F7/00

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの
 日本国実用新案公報 1922-1996年
 日本国公開実用新案公報 1971-2011年
 日本国実用新案登録公報 1996-2011年
 日本国登録実用新案公報 1994-2011年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
P, X	JP 2011-48330 A (共和化成株式会社) 2011.03.10, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-7
A	JP 2002-156928 A (株式会社森田商店) 2002.05.31, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-7
A	JP 11-143363 A (茂呂田 道利) 1999.05.28, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-7

C欄の続きにも文献が列挙されている。 パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー
 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的な技術水準を示すもの
 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願日の後に公表された文献
 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 29.06.2011	国際調査報告の発送日 12.07.2011
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 櫻井 茂樹 電話番号 03-3581-1101 内線 3237

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
A	JP 3047975 U (兵藤 陽太) 1998.04.28, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-7
A	日本国実用新案登録出願63-160157号(日本国実用新案登録出願公開2-82261号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム (クリーンテックス・ジャパン株式会社) 1990.06.26, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-7
A	JP 2007-322828 A (株式会社リフレ) 2007.12.13, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-7
A	JP 11-109901 A (馬場 正英) 1999.04.23, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-7
A	JP 2007-534024 A (コマックス ベー. フェー.) 2007.11.22, 全文、全図 & US 2007/0193100 A1 & EP 1743311 A & WO 2005/104069 A1 & NL 1026008 C & CN 1950866 A & BRA PI0510172	1-7
A	JP 2008-70461 A (シーアイ化成株式会社) 2008.03.27, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-7
P, A	JP 2010-134242 A (共和化成株式会社) 2010.06.17, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-7